

マイケル・ダグラス チャーリー・シーン タリル・ハンナ



アカデミー賞に輝く「プラトーン」の  
オリバー・ストーン監督作品

マナー  
巨額の富の中に  
男たちの夢があった。

AN OLIVER STONE FILM

# WALL STREET

# ウォール街

20世紀フォックス提供/エトワード・R・フレスマンプロダクション/オリバー・ストーンフィルム  
マイケル・ダグラス/チャーリー・シーン/タリル・ハンナ/マーチン・シーン「ウォール街」

ハル・ホルブルック/テレンス・スタンプ ■オリジナル音楽 スチュアート・コーフランド ■撮影 ロバート・リチャードソン

■共同製作 A・キットマン・ホー ■脚本 スタンリー・ワイザー/オリバー・ストーン ■製作 エトワード・R・フレスマン ■監督 オリバー・ストーン

アマーセント・フィルムズ並びにアメリカン・エンターテインメント・パートナーズL.P.との提携作品/20世紀フォックス配給/原作ケネス・リッパー(文芸春秋刊)

DD DOLBY STEREO  
EXCELLED

© 1987 TWENTIETH CENTURY FOX FILM CORPORATION



AN OLIVER STONE FILM  
WALL STREET  
ウォール街



■スタッフ■

監督……………オリバー・ストーン  
製作……………エドワード・R・プレスマン  
脚本……………スタンリー・ワイザー  
……………オリバー・ストーン  
……………〈原作=文芸春秋刊〉  
撮影……………ロバート・リチャードソン  
音楽……………スチュワート・コーブランド

■キャスト■

ゴードン・ゲッコー……………マイケル・ダグラス  
バド・フォックス……………チャーリー・シーン  
ダリアン・テイラー……………ダリル・ハンナ  
カル・フォックス……………マーチン・シーン  
ルー・マンハイム……………ハル・ホルブルック  
サー・ラリー・ワイルドマン……………テレンス・スタンプ  
……………〈上映時間=2時間4分〉

●アカデミー賞受賞『プラトーン』の秀才オリバー・ストーン監督が放った『プラトーン』を超えた衝撃作！全米大ヒット続映中のホットな話題が日本列島直撃！！

昨年のアカデミー作品賞、監督賞など4部門受賞の『プラトーン』で、大ヒットを放ったオリバー・ストーン監督の新作がやってきた。もっか全米では『プラトーン』をしのぎ45日間で32,069,634ドル（邦貨約40億円）の興収をあげる大ヒットとなり続映中。これを見ないと時代に取り残されると、話題が話題を呼んで社会現象となっている。

いまや新しい金融時代を迎えたといわれ、世界同時株高と大暴落の乱下の中で、日本でも企業や機関投資家から主婦、OLまで株式投資に走り、財テクが新しい社会問題になっている。折から世界経済の中心地で株式取引所のあるニューヨーク・ウォール街が注目を集めているが、ストーンは映画史上初めて、この世界の内幕にカメラを向けセンセーションを起こした。

NHKが2月6日、この映画のモデルでインサイダー取引（企業の内部情報を利用した不正取引）で巨万の富を築いた男の内幕を取材し反響を呼んでいるが、『危険な情事』のマイケル・ダグラス演じるゴードン・ゲッコーこそ、すぐれた頭脳、行動力と度胸で、貧乏人からアメリカ出世物語を地獄に上りつた成功者だ。彼は金の悪魔的魅力にとりつかれ、企業乗っ取りで巨万の富を築いた。

●マイケル・ダグラスのアカデミー主演賞は確実！オスカー・シーズン最大の話題作／人気爆発チャーリー・シーンの魅力最高！いま初めて知るマネー・ウォーズの実態！！

そのゲッコーをいつか追い越してやろうと野望に燃えた若い証券マン、バド（『プラトーン』の美男チャーリー・シーン）は、父（チャーリーの実父で『地獄の黙示録』のマーチン・シーン）が勤める航空会社の極秘情報入手し、ゴードンと組んで企業乗っ取りのマネー戦争を開始する。大学を出てのまだ若いバドは、インサイダー取引を利用し出世街道をのほろつめていく。高級マンションに住み、インテリア・デザイナーの美女ダリアン（『スプラッシュ』の人気女優ダリル・ハンナ）も手にいれ、莫大な富も手にいれ、成功の甘い香りに酔いしれた。だがバドはゲッコーに利用されているにすぎないことを知り、ゲッコーのライバルと手を結んだ。手に汗にぎるマネー・ゲームの結末は？—

ゴールデン・グローブ賞主演男優賞受賞のマイケル・ダグラスの圧倒的な名演技は、アカデミー主演賞も確実といわれ、今年も



オスカー・シーズンはまたまた“ストーンの嵐”が吹き荒れると、妻い評判になっている。ことにチャーリー・シーンの人気は爆発。父マーチンとの涙の名場面が話題を呼んでいる。

●全米のマスコミが大絶賛！！あくなきアメリカン・ドリームの代償は、いま世界を感動と興奮につつま！！

ストーン監督はこう言っている。『株の知識がなくとも面白く見てもらえる。これは「プラトーン」の戦場がウォール街に変わった映画と思っただけであればいい。マネー・コンバットだ。金の世界も戦争なのだ。』—と。

マスコミは熱狂的讃辞でほめたたえた。  
●『ウォール街』は、資本主義社会で行きすぎた立身出世の追求が、組織犯罪と変らなくなる恐るべき世界を描いたストーンの秀作だ。マイケル・ダグラスがすばらしく、その性格は、『ジョーズ』よりこわい人喰いサメだ。ストーンは株の知識がなくとも楽しめるよう、登場人物たちにアクション映画が与える効果を要求し、熟練した演出を見せる。

デイリー・ニュース=マイケル・ヘイリー  
●本年度のもっとも見ごたえある秀作。人間を深く描き、しかも娯楽としても驚異的な成功作。

ニューヨーク・マガジン=D・テンビー  
●★★★★。マイケル・ダグラスはアカデミー主演賞まちがいなし。株の買占めのように多くの賞を独占すると思う。

ABC-TV=ジョエル・シーゲル  
●『ウォール街』はマネー・マーケットを舞台にした『プラトーン』だ。入場料金の投資は何倍ものすばらしい感動という配当を与えてくれる。

トロント・サン=B・カーブランド



4月16日(土)より **GWロードショー!**  
\*電話メッセージ・メモ・プレゼント付  
\*特別鑑賞券発売中! 一般1200円/学生1100円 (一般1500円/大高・生1300円/中学生1200円の処)

有楽町・東宝映画街  
日比谷 **スカラ座** (591) 5355